

ひろしま型カリキュラム

小中9年間を見通した教育を進めます

変化の激しいこれからの時代に、子どもたち一人一人が将来それぞれの分野で活躍できるよう、「読み」「書き」「計算」はもちろんのこと、思考・判断・表現するために必要な「言語と数理の運用能力」を培うため、平成22年度から、全小・中学校に広島市独自のカリキュラムを導入します。

(1) 小学校と中学校の連携・接続を図ります。

前 期				後 期				
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
9年間を見通した市独自の学習指導計画により実施								
学びの基盤づくりと基礎の徹底				思考力・判断力・表現力の向上と発展				

読み・書き・計算等の
基本的な知識・技能の定着

基礎的な知識・技能の活用

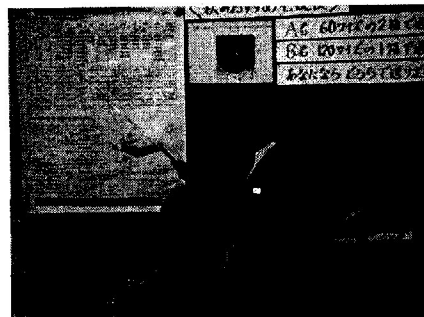
国語科、算数科の帯時間（1日15分
×3日＝週あたり45分授業）の実施

新教科「言語・数理運用科」、小学校「英語科」の実施

- 「言語と数理の運用能力」を高めるために
各教科では、小学校1年生から中学校3年生までの9年間を通して、各学年の到達目標を明確にし、目標にそった指導をしていきます。

(2) 小学校5年生から「言語・数理運用科」を実施します。

- 「言語・数理運用科」では
 - ・ 言語や数理を運用して、思考・判断・表現する力を育み、さらに日常生活の中で活用できる能力を育成します。
- 「言語・数理運用科」の授業は
 - ・ 身の回りの事象について、必要な情報を取り出し、課題を見つけ、これまでに他教科で身に付けた知識や技能を活用して、思考・判断し、自分の考えを表現する学習です。
 - ・ 新聞記事、チラシ、運賃表、映像、など日常生活の中にあるテキスト（資料）をもとに学習します。



中学校「言語・数理運用科」の授業風景

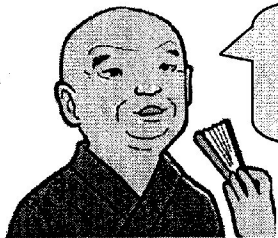
(3) 小学校5年生から「英語科」を実施します。

- 小学校「英語科」では
 - ・ 「聞くこと」「話すこと」を中心に英語の音声に慣れ親しむ活動を通して、言語や文化に対する興味・関心を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。
- 中学校「外国語科」では
 - ・ 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」をバランスよく取り入れるとともにくり返し学習の充実を図り、英語によるコミュニケーション能力の基礎を育成します。

言語・数理運用科の単元

生徒・保護者説明資料（参考）

「運動会」とかけて、「宅配便の運転手」ととくその心は、「トラックで走ります。」



広島を紹介するなぞかけをつくらう！

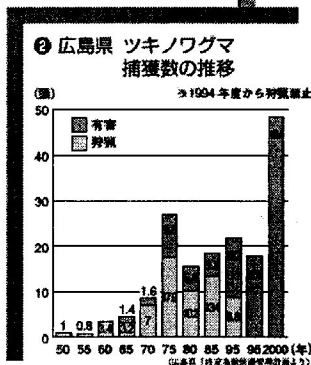
第1学年の単元名

- 1 広告カードをつくらう
- 2 生活時間を振り返ろう
- 3 カーブと市民の物語
- 4 著作権について考えよう
- 5 なぞかけで広島を紹介しよう
- 6 広島市の気温から考えよう
- 7 給食から自給率について考えよう
- 8 科学技術の進歩と私たちの生活
- 9 ようこそ広島の街へーお役立ちガイドを作ろうー

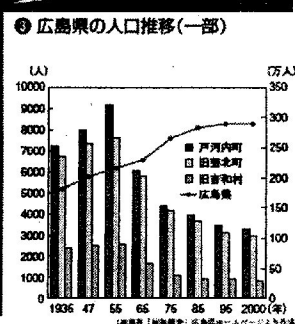


第2学年の単元名

- 1 言葉は乱れているのか？
- 2 わたしのおすすめ宅配便
- 3 バイオ燃料は地球を救う？
- 4 街に広かれ、ユニバーサルデザイン
- 5 日本オーレ！
- 6 クマが教えてくれること
- 7 コンビニの24時間営業を考える
- 8 1年間の交通費はいくら？
- 9 110万人のごみゼロ宣言ーごみゼロエミッションー



どうしてクマが民家の近くに出没するようになったのだろう？



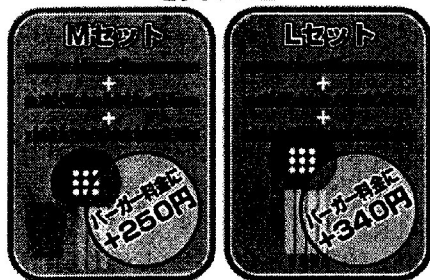
第3学年の単元名

- 1 4コマまんがのおもしろさを伝えよう
- 2 テマパークを楽しもう
- 3 広島の食材を守れ！
- 4 平和への誓い
- 5 お得なセットメニュー
- 6 広島市の自動車対策を提案しよう
- 7 中学生に携帯電話は必要か？
- 8 ETCを利用したドライブプランを提案しよう
- 9 未来のための提案 言葉は乱れているのか？



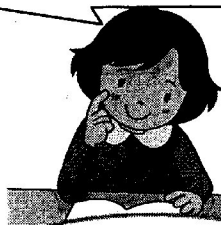
セットメニューには、どんな秘密があるのでしょうか。数式や表を使ってわかりやすく説明しましょう

セットメニュー



学習の進め方

- ・比較して考える。
- ・分類・整理して考える。
- ・関連付けて考える。
- ・多面的・総合的に考える。
- ・推論して考える。



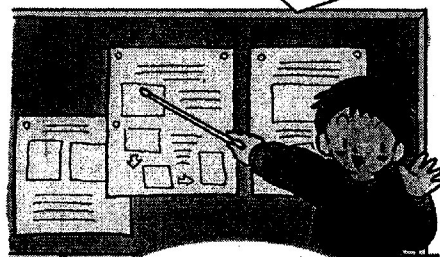
個人で考える

- ・自分の考えのあいまいな所を明確にする。
- ・友達の考えを参考にし、考えを深める。



グループ交流

- ・自分の考えや意見を、言葉や式、図、グラフなどを用いて、論理的に表現する。



全体交流